



2023年11月8日  
JR北海道釧路支社

## 2023年度「くしろ湿原ノロッコ号」の運行実績について

本年度の「くしろ湿原ノロッコ号」の運行実績は以下のとおりです。2023年度は4月29日から運行を開始し、運行期間中はJR釧網本線維持活性化実行委員会をはじめ地域の皆さまにご協力いただきながら、川湯温泉駅までの延長運転や夕陽ノロッコ号、釧路湿原駅での長時間停車など、各種取り組みを実施することができました。

### 1. ご利用状況※1

	本年度 実績	対前年度			対2019年度※2		
		実績	増減	比較	実績	増減	比較
運行日数(日)	141	135	6	104.4%	140	1	100.7%
運行本数(本)※3	410	388	22	105.7%	495	-85	82.8%
乗車人数(人)	63,143	49,245	13,898	128.2%	85,596	-22,453	73.8%
1列車あたりの 乗車人数(人)	154	126	28	122.2%	172	-18	89.5%

※1 4/29～10/15の実績(夕陽ノロッコ号、川湯温泉駅までの延長運転、釧路湿原駅での長時間停車を含む)

※2 コロナ前の水準と比較するため2019年度実績と比較

※3 2往復運転は2019年度が6月1日から9月23日までの計109日間、本年度は7月15日から9月18日までの計63日間で実施

### 2. 運行期間中の取り組み

#### (1) 出発式の開催(4月29日)

運行初日には出発式を開催しました。出発式では釧路町産の昆布を使用した昆布カットを実施しました。塘路駅では標茶町の皆さまによるお客様のお出迎えを実施していただきました。



(2) 川湯温泉駅までの延長運転(6月10日、10月7日)

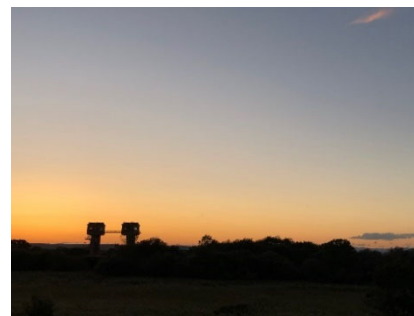
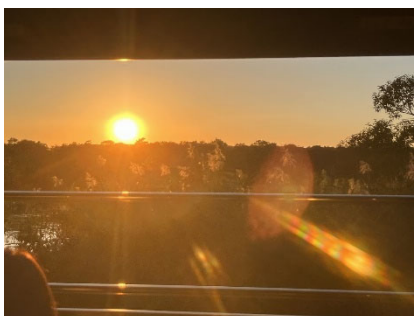
エゾイソツツジが見頃を迎える6月と紅葉を迎える10月に、川湯温泉駅まで延長して運転し、普段のノロッコ号から眺めることができない景色をご覧いただきました。

車内では北海道標茶高等学校の生徒による沿線ガイドのほか、標茶駅と川湯温泉駅では地域の皆さまによる特産品の販売や川湯ばやしの演奏(10月運転時)を実施していただきました。



(3) 夕陽ノロッコ号運転(9月20~22日、10月13~15日)

今年4年目を迎えた夕陽ノロッコ号では、10月にも運行したほか、専用ヘッドマークとサボを装着して運転しました。6日間の運行期間中、9月は運転初日が、10月は3日間とも天候に恵まれ、釧路湿原に沈む夕日をお楽しみいただくことができました。



(4) 釧路湿原駅での長時間停車(10月8、9日)

今年度初めて実施された運行内容で、車内からの見どころである釧路川に最も接近するエリアと細岡展望台からの眺望やビジターズ・ラウンジへのお立ち寄りなどお楽しみいただきました。

釧路湿原駅到着時には、釧路町の皆さまからのお出迎えを実施していただきました。

